

〔継続策〕

- マスクの着用、こまめな手洗い、3密の回避を再度徹底
- 「『おはなしはマスク』いつでも どこでも だれとでも」を徹底
- 各学校や各地域の感染者の発生状況に応じ、感染リスクのある学習活動等の年度内における実施時期の変更を検討
- 部活動による遠征や学校行事について、県外への訪問は控える

〔追加策〕

- 初めて学校で感染者が発生した市町教委等に、県教委職員が出向き、「学校リエゾン」として初動を支援（県立学校も同様に支援）
- 学校で利用している「学校等欠席者・感染症情報システム※」を有効活用し、早期に県教委や学校医、保健所に報告・相談

※学校において子どもたちの欠席情報を毎日入力することで、地域の感染症の発生状況をリアルタイムに把握し、関係機関が情報を共有できるシステム